

第13回 サイエンスフェア in 兵庫

令和3年1月24日

「サイエンスフェア in 兵庫」は科学技術分野の研究に取り組む生徒の発表の場です。今年度はコロナ感染の状況を考慮しWEB版の開催となりました。平成21年に始まったサイエンスフェアは、昨年には約2千人もの人に参加していただいた、大規模かつ多彩で深化した内容を持つものに大きく成長しました。今年は例年とは違う形式ではありますが、曲がりなりにも開催できたことは、次へと継承していく上で大きな意義があると思っています。

高校生の研究の発表形式は、例年とは異なり動画の作成とその視聴です。対面での発表のような緊張感は残念ながら味わえませんが、動画視聴だからこそ、今年はゆっくりと、また、場合によっては繰り返し発表を見ることができると、じっくりと深く考察ができます。この機会を前向きに捉えて参加してほしいと思います。（視聴は2月22日まで可。）

特別講演では若手エースとして研究の最前線でご活躍のお二人にお話いただきました。

- 佐藤寿紀先生 理化学研究所 高エネルギー宇宙物理研究室 基礎科学特別研究員
NASAゴダード宇宙飛行センター 客員研究員

演題「宇宙科学に魅せられて～好きなことを続けてみる～」

- 佐藤賢斗先生 理化学研究所 計算科学研究センター 高性能ビッグデータ研究チーム チームリーダー
神戸大学大学院 客員准教授

演題「スーパーコンピュータを支える計算機科学者」

お二人の、ご専門に関するお話では、時代の最先端を行くお話に興味は尽きませんでした。また、生徒や学生の頃の話や研究者としての生活についても触れていただきました。お二人から共通して、「今の勉強が将来必ず役に立つ」という意味の言葉もいただきました。素晴らしいエールをいただいたと思います。

サイエンスカフェでは、理系の大学院で学ぶ先輩方と高校生がオンラインでつながり、研究内容や大学院生としての生活など、いろんなことを教えていただきました。

講師等の方々、運営にご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



当日の事務局オンラインスタジオ（会議室A）